

夢シティ ちば

2018 11

Vol. 669
平成30年11月10日発行
(毎月10日発行)



《経営談話室》

個々の社員が自身の価値観を大切にできる
企業をつくりたい

株式会社ストラクス 代表取締役 山本 克己

千葉商工会議所
会報
夢シティ
ちば
2018年11月号
Vol.669

第28回千葉都心イルミネーション

ハルミラージュ ちば 2018

11.30^金 fri → 2.3^日 sun

17:00 - 23:00 ※12.31は翌3:00まで



▲ 加曾利貝塚PR大使
かそりーぬ



▲ 千葉県 PR マスコットキャラクター
チーバくん



▲ 千葉工業大学公式キャラクター
チバニー

会場 中央公園、中央公園プロムナード、通町公園、きぼーる

主催 千葉都心イルミネーション実行委員会 事務局 (千葉商工会議所): 043-227-4103

ハルミラージュちば



●編集発行人/石渡安博
●発行/千葉商工会議所
●千葉市中央区中央2-5-1 ☎043-227-4101 ☎043-227-4107
【購読料】一部200円(送料込) 会員は会費の中に含まれています。

もくじ

- 2～ **経営談話室 177**
個々の社員が自身の価値観を大切にできる企業をつくりたい
～人との出会いを大切にする建設業～
株式会社ストラクス 代表取締役 **山本 克己**

- 5～ **西日本豪雨災害義援金のお礼**

- 12～ **わが社のイチオシ社員／株式会社崑崙印刷**
工務課 **岩井 恵**

- 18～ **世界へ伸びる／有限会社ステアリスト**
代表取締役 **片岡 文男**

- 24～ **第9回全国工場夜景サミット in 千葉・市原**
成田空港にて「千葉おもてなしWi-Fi」PRイベントを開催

- 6 <新入会員のご紹介>
- 7 <外部からのお知らせ>
- 8～ <タイムライン> 9・10月の動き
- 11 <ちばインフォメーション>
- 14 <Advice to management> 法的な面からみた事業承継
- 15 <ジェットレポート> 拡大するアジアのヘルスケア市場
- 16 <中小企業診断ナビ> 飲食店とはいえ画一的な販促手段では不十分
- 20 <中心市街地NEWS>
- 21 <なのはなひろば> 千葉商工会議所 女性会の活動
- 22～ <輝け！千葉YEG!> 千葉商工会議所 青年部通信



今月の表紙

今回は、千葉港の千葉中央地区「千葉中央ふ頭」にあるガントリークレーンです。ガントリークレーンは、その姿から「キリン」という愛称で呼ばれています。市川市から袖ヶ浦市までの6市にまたがる千葉港は、取扱貨物量が約1億5400万tと全国2位の規模を有しており、1954（昭和29）年の開港以来、京葉工業地帯を中心とした関東地域の海の物流拠点として重要な役割を担っています。このガントリークレーンは、コンテナターミナルが平成6年に開設の際には1基、平成9年には2基による運用となり、主要取扱品目であるコンテナ、完成自動車、化学工業品等の荷役の効率化に欠かせない機械のひとつです。
撮影/明角和人（明角写真事務所）

編集者のひと言

「自分へのご褒美」という言葉がすっかり定着して、自分に向けてプチ贅沢をするということが当たり前になりました。私の自分へのご褒美は、ライブに行くことです。半年以上も先のライブのチケットを取って、「馬の鼻先に人参をぶら下げる」ではないですが、自分へのご褒美を糧に日々のモチベーションを上げています。全く先々の事を考えないまま勢いでチケットを取ったら、視察研修の同行とバッティングし、泣く泣く他の人にチケットを譲ったということもあります。仕事終わりに弾丸でライブに行ったこともあります。来年は何本人参をぶら下げることができるか楽しみです。
(企画広報課E.M.)

※落丁、乱丁本はお取り替えます。

経営者の皆様へ

ジョブ・カードを活用した有期実習型訓練(自社内での訓練)で 自社のニーズにあった人材を育成しよう!

訓練終了後に支給される助成金で、コスト負担を軽減

訓練に要した費用の一部を、人材開発支援助成金(特別育成訓練コース)により支給します。
また、生産性要件を満たした企業は、通常の助成額を上回る助成額を受けとることができます。(生産性要件については、当センターにお問い合わせください)

特別育成訓練コース

事業規模	中小企業	大企業
賃金助成	1人あたり 1時間760円(960円)**	1人あたり 1時間475円(600円)**
経費助成	訓練にかかった実費 (ただし、上限額あり)	同左

事業規模	中小企業	大企業
実習実施に対する助成	1人あたり 1時間760円(960円)**	1人あたり 1時間665円(840円)**

**は、生産性要件を満たす場合

商工会議所は国からの委託を受けて制度の普及を推進しています。
※ジョブ・カード...職業能力を証明する3種類のシート(①キャリア・プランシート②職務経歴シート③職業能力証明シート)
※有期実習型訓練...ジョブ・カードを活用したOff-JT(座学等)とOJT(実習)を効果的に組み合わせた3ヶ月以上6ヶ月以内の職業訓練

お問い合わせ **千葉商工会議所 千葉県地域ジョブ・カードセンター**
〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館13階 TEL.043-227-2660 FAX.043-227-5551

内科・消化器科・甲状腺・糖尿病外来
人間ドック・各種健診・マンモグラフィ検診
がん検診・出張健診

医療法人社団 報徳会
報徳千葉診療所

千葉市中央区本町1-1-13
☎043-225-6232

あなたの健康をサポートする...

公益財団法人
ちば県民保健予防財団

特定健診 保健指導 一般健診
出張健診 環境測定 人間ドック
各種がん検診 各種精密検査

千葉市美浜区新港32-14
☎043-246-0265
http://www.kenko-chiba.or.jp

工場・倉庫・工業用地・その他事業用地
お探しの方
専門業者です

売買 賃貸 総合建設業 宅地建物取引業

住所 〒262-0013 千葉市花見川区犢橋町1551-1
TEL 043-250-6661 FAX 043-250-6286 担当 大土 090-3202-9124

株式会社 与志建設



「建設業の現場は時にはきついし、危険だし、汚れる部分もありますが、人と交流し、学びながら、自らの価値を探っていく若い人がどんどん入ってきてもらえる会社になりたい」と山本社長は語ります。

〈Profile〉

やまもと・かつみ / 1956年生まれ。千葉県千葉市を拠点に、48人の社員が所属する株式会社ストラックスを率いる。公営施設から個人住宅までのリノベーション工事を専門に、東京、神奈川、秋田、中国での関連会社展開など成長を続けている。

〈DATA〉

株式会社ストラックス

〒261-0004 千葉県美浜区高洲3-10-1
サンフラワービルディング稲毛海岸4F
TEL 043-270-3811

事業内容：建築物の改修工事に伴う施工管理、建築物の新築工事に伴う施工管理

個々の社員が自身の価値観を大切にできる企業をつくりたい
人との出会いを大切に作る建設業

経営
談話室

Vol.177

公営施設や民間施設、店舗、個人住宅などのリノベーションを手掛ける株式会社ストラックスは「FROM SMILE TO SMILE」をキーワードに、工事の発注元や協力会社との連携をとり、安全で安心な空間づくりに取り組んでいます。そうした事業への思いや人材育成について、山本克己代表取締役にお話をうかがいました。

各人が夢や目標を追い続ける集団でありたい

前職時代からの人間関係も大切に

株式会社ストラックスは1995（平成7）年に創業しました。私の前職は建設会社に勤める営業職のサラリーマンでしたが、その会社の事業の方向性が変化して、従来のお客様さま以外を対象にした市場になっていたので、自分が接していたお客さまに向けてできることはないかと考えたところ、独立にたどり着きました。

前の会社のお客さまと関わっていきたくは始めましたが、当時の建設業界は完全な縦社会で、新しい会社が仕事を受注するのはかなり難しいことは覚悟していました。どうやって自分は新しい市場を開拓していこうかという考えながらも、前職時代にお世話になった人に挨拶に行った際に、「小さな仕事なら」といったことができたとです。こ

れは嬉しかったです。

また、仕事は発注元だけではなく、協力会社との信頼関係もとても重要です。実は私が一番心配していたのが、前の会社でお付き合いのあった協力会社が新しい会社にもついてきてくれるかということでした。工事の規模が小さければ自分たちで何とかできますが、規模によってはお願いしたい。でも私たちのような新しい企業と付き合い合うことによって、業界内での立場が悪くなってしまうことを懸念していました。けれども皆、私たちの会社とも付き合い合ってくれました。これも本当にありがたかったですね。

社名やロゴマークに思いを込めて

そうした人と人のつながりを最も大切にしたいと思っています。「ストラックス」という社名はドイツ語です。「ずっと」と「まっすぐ」という意

味の言葉で、「細くてもいいから長くまっすぐ続いていく会社になりたい」という思いを込めています。

会社のロゴマークもそうした人の「輪」を形にしたものです。一部分、輪が切れているのは、なানাあではなく、いい緊張感を持っていきたいという意味もあります。

経営理念は「人と人との架け橋となり、価値ある未来を

創造する」です。現在、多様性

などが強く言われているように、様々な人たちの価値観が必要とされています。それぞれが自分なりの大事な価値観を見出して、仕事の中で達成していく。企業はそれを実現する場であってほしい。また経営者としてはそれが可能になる企業をつくらせていきたいと考えています。自分なり大きな目標を持った若い人たちにどんどん来てもらって、夢や目標に向かって仕事をする人の集団であり続けたいと思います。



株式会社ストラックス
代表取締役

山本 克己

温かいお心遣いありがとうございました

西日本豪雨災害義援金のお礼

千葉商工会議所会員企業の皆様からお預かりいたしました「西日本豪雨災害義援金」については、千葉県商工会議所連合会が代表して、被災3県にお届けいたしました。ご協力ありがとうございました。

義援金合計 3,591,879円 (千葉県内の会議所全体)

※1県あたり 1,197,293円

贈呈の様子 (各県とも東京事務所)



広島県



愛媛県



岡山県

企業間の出向・移籍をサポートします 人材確保 雇用調整

- ・事業の拡大、欠員発生など要員を確保したいとき
- ・新規部門に精通した人材を確保したいとき
- ・経験豊富な即戦力の人材を確保したいとき

- ・事業の整理、縮小に伴い人員削減を検討しているとき
- ・従業員を関連会社以外の企業へ出向を検討しているとき
- ・工場閉鎖等のため従業員の受入れ先を探しているとき

出向・移籍の専門機関

全国ネット

全国ネットを通じて出向・移籍等についての相談、人材情報の提供を行っています

信頼と安心

経済・産業団体と厚生労働省の協力で設立された公益財団法人です

無料

情報の提供、ご相談、人材の紹介等の費用はかかりません

公益財団法人 産業雇用安定センター

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

千葉事務所
〒260-0015

TEL. 043-225-4855 (土・日・祝日は休業)
千葉市中央区富士見2-7-5 富士見ハイネスビル4階



時間はかかっても、人を育てながら事業展開する

ヒト(人材)には特に時間をかける

現在は千葉市美浜区にある本社のほか、千葉北インターの近く(花見川区)に事務所兼倉庫、東京、神奈川に営業所があります。そのほか、規模は小さいのですが秋田、中国・大連でも事業を行っています。

山本社長 Q&A

Q 休みの日は?

A 会社自体は土日祝日は休みなのですが、建設現場は稼働しているので、休日出勤の社員や協力会社の人たちは仕事をしています。そうした報告も随時入ってきますので、実質の休みはありませんね。ただ、会社で人のつながりを大事にと言っているように、家庭では家族を大事にしていきたい。家族に喜んでもらえる仕事をしたいと思っています。

Q 少年・青年時代は?

A 悪でもなく、すごく真面目でもなくという感じです。小さい頃描いていた夢は、自家用ジェット機で世界を飛び回るビジネスマンになることでした。日本史や世界史など歴史の勉強が好きでした。今でも古いものや絵を見るのが好きなので、美術館や博物館にはよく行きます。古い本物は気持ちが落ち着きますね。

Q 心掛けていることは?

A いろいろな人と話すようにしています。もともと人と話して教えていただくことが好きなんです。経営者の先輩からは、その人たちの人生を時に垣間見ながら学ぶことがたくさんある。一方で、若い経営者と話しているとその上昇志向にふれて、自分は安定志向に入ってきたなど反省したりもする。様々な人と話したことが間接的に仕事に生きています。

思っただけです。そこで自分の出身地で多少の人脈もあるのが秋田で始まりました。でもやはり文化や経済状況が首都圏とは異なるのでとても難しい。今では少し軌道に乗ってきましたがこれからです。

ノ・カネと言われますが、モノは段取りで手に入る。カネは貸してくれるかどうかは別にして銀行にある。だけど、ヒトだけは違う。人材が育つて初めて、各地に営業所を出すことができる。そこで、時間ばかりですが、新卒を中心に社内の人材を育てていくことに転換しました。

当社が手掛けているのは主にリノベーション事業。特に戸建て住宅では、高齢者が広い自宅を扱いきれなくなり、2階建てを1階建てにする減築が増えていきます。高齢者が自宅をうまく活用できれば空き家問題も少しは解消できますしね。また、こうした改修のノウハウを生かして、いずれは戸建て建築などにも展開していきたいと考えています。アジアも商圏に入れていきたいですね。オリンピックに向けて好景気が続いています。私自身はあまり楽観視していません。それ以降のことを考え、危機感を持って経営に臨むようにしています。



ポスト2020年に向けて楽観視しない

店舗等での他言語化を支援!

【千葉市外国人観光客受入環境整備等支援補助金】

1 補助対象事業者

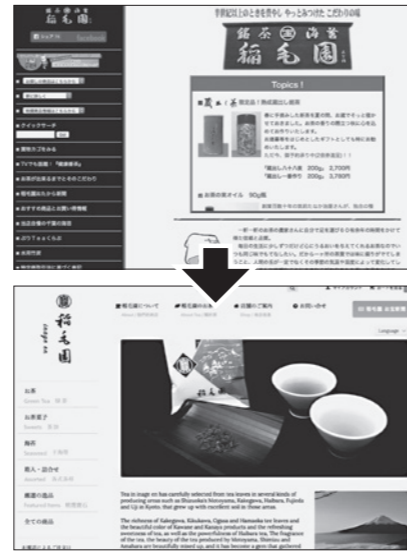
飲食店事業者 宿泊事業者 小売事業者
商店街振興組合 商店街協同組合 商業団体

2 補助対象事業

- (1) 多言語表記をしたパンフレット、リーフレット、周辺マップ等の作成
 - (2) メニュー表示の多言語化事業
 - (3) 補助対象事業者が自ら開設するウェブサイトの多言語化事業
 - (4) 免税店化に必要な申請に係る費用(コンサル費用など)
 - (5) ハラル認証を取得する際に要する費用(コンサル費用、申請手数料など)
 - (6) 施設内外に設置される看板または案内板の多言語化事業
 - (7) インターネットへのアクセスポイントの整備
 - (8) 国際的に対応可能なキャッシュレス決済システムの導入
 - (9) その他外国人観光客の受入環境の整備に資すると市長が認める事業
- ※(1)~(3)、(6)は、日本語以外で2か国語以上が必須

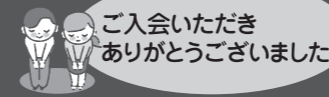
3 補助金の額

補助対象経費の2分の1以内の額で、15万円を限度とする(千円未満切り捨て)



【問合せ】 千葉市役所産業支援課 ☎043-245-5277

QRコードもしくは、



新入会員のご紹介

☎…事業内容
☎…PR(宣伝)コメント
(順不同・敬称略)

稲毛区 (株)稲毛自動車教習所

【代表】川島 肇 ☎043-243-7111
【所在地】稲毛区稲毛町

☎ 初心者への交通教育事業

稲毛区 平商

【代表】平川 秀人 ☎043-377-0820
【所在地】稲毛区作草部

☎ リフォーム工事一式、内外装リフォーム、外壁屋根塗装、防水工事、ハウスクリーニング

PR 地元へ恩返し 地元のペンキ屋さん 地域密着 安心丁寧 万全アフターフォロー

中央区 (株)エニプラ

【代表】林 博樹 ☎043-306-7600
【所在地】中央区弁天

☎ コンピュータソフト開発保守、IT技術者派遣、システムエンジニアリングサービス

PR ITシステムやプロジェクト要員に関してお困りでしたらお気軽にご相談ください。

新入会員を募集しております。
みなさまのお知り合いをぜひご紹介ください。

お問合せ/お申込みは、千葉商工会議所総務部総務課までお待ちしております。

Tel.043-227-4101 Fax. 043-227-4107

<https://www.chiba-cci.or.jp/>

健康投資で
従業員の活力が
高まり
業績向上が期待
できそうだ

企業・施設・団体様
大募集!!

このような方におすすめ

足と靴が合っていない
寝ているが
疲れが取れない
胃腸の調子が
悪い

無料セミナー
足ケア術

職場で健康予防
自分でできる「足ケア術」を習得し
さらにパフォーマンスを高めよう

外反母趾、再発する爪トラブル・タコ・魚の目
合わない靴のお悩みも当店へご相談ください



お問合せ・お申込み ☎ 047-489-1304

✉ info.nayuta3838@galaxy.ocn.ne.jp

〒273-0005 千葉県船橋市本町 6-3-21-402



「石井俊昭会頭お別れの会」のご案内

当商工会議所会頭 石井俊昭儀 平成三十年九月二十日に
永眠いたしました
葬儀は近親者にて滞りなく相済ませました
ここに生前のご厚誼を深謝し皆様から献花を賜る
「お別れの会」を左記の通り執り行います

記

一、日時 十一月二十三日(金)

午後二時~三時三十分

一、場所 募張メッセ 国際会議場

二階 コンベンションホール

千葉県美浜区中瀬二一

当日は午後二時~三時三十分の間で都合の良いお時間に
平服でお越しくださいますようお願い申し上げます
また、甚だ勝手ながらご香典・ご供花・お供物等の儀は固く
ご辞退申し上げます

お知らせ 11月号に発行を予定していた石井俊昭会頭追悼号は12月号に変更となりました。

9月10日(月)～14日(金)
3名のインターンシップ生を受け入れ



当所では、市内大学生等が就労体験を通じて就業意識を高めることで、将来の地域経済を担う人材を育成することを目的として、平成19年度からインターンシップ生の受け入れが可能な会員企業と学生の橋渡しを行っている。
その一環として、当所においても3名の学生をインターンシップ生として受け入れた。参加学生はグループワークを行いながら会議所の業務を体験し、会員企業とも交流した。
最終日の報告会では、学生がインターンシップを通じて学んだことを発表し、「会議所では企業の支援やまわりの推進、会員同士の交流の場を設けるなど、様々な仕事をされていることを知り、もっと深く会議所のことを学びたいと思った」と感想を述べた。

9月20日(木)
生産性向上セミナー「今こそ考えたい中小企業におけるIoT活用」を開催



当所は今年度、経営講習会事業として生産性向上をテーマにセミナーの開催を予定しており、この度「今こそ考えたい中小企業におけるIoT活用」と題し、一般社団法人クラウドサービス推進機構 理事長 松島桂樹氏を講師に迎えセミナーを開催した。
セミナーでは、今後国が進める中小企業向けIoT施策の動向や、中小企業でIoT導入が進まない理由であるIoT活用人材不足の問題、身近で簡単なIoT導入の方法として、事業でのスマートフォンを活用などについて講義があった。
また、セミナーの最後には、一般社団法人 サービスデザイン推進協議会から講師を招き、第3次公募中のIoT導入補助金について説明があった。

9月18日(火)
30年度 一般会計収支補正予算(案)等を承認 第258回常議員会



「第258回常議員会」が開催され、当日は、常議員をはじめ28名が出席。アンテナショップ運営に係る一般会計収支補正予算(案)、総務委員会の委員長の委嘱(6月～8月期)に入会した新入会員の加入に関して審議が行われ、承認可決された。さらに、当所が実施している最新の景気動向調査について報告が行われた他、当所HP内に新設されたばかりのページ「Web会員名簿」について、実際の画面を使用して説明がなされた。
また、議案審議に先立っては、千葉県環境生活部オリピック・パラリンピック推進局の高橋俊之局長を招いての講演会を開催。「千葉県によるオリピック・パラリンピックに向けた取組状況について」をメインテーマに、説明が行われた。

9月21日(金)
ものづくり女子対象 合同就職説明会



当所は、中小企業・小規模事業者の人手不足に対応するため、合同就職説明会を高度ポリテクセンター及び千葉市と共催で開催した。
本説明会は、同センターにおいてもものづくり職種での再就職等を目指している女性を対象に、地元企業への理解を深めてもらうことを目的としている。当日は、会員企業と同センターの就職担当教諭によるフリーディスカッションを行なった後、参加企業6社が受講生25名に対し、会社説明や企業PRなど、積極的な採用活動を行った。
説明会終了後、参加企業にアンケート調査を実施したところ、「自社とマッチする可能性のある人材が多いように感じた」「特に女性の求職者に関する情報を共有できてよかった」などのお声をいただいた。

9月19日(水)
商工会議所 地元チーム応援企画



会員交流事業として千葉ロッテマリーンズVS福岡ソフトバンクホークス戦を70名で観戦した。
セブンイレブンデッキ(左中間にあるウッドデッキ)から観戦できるという人気の企画であり、本年も定員以上の申込みがあった。
試合は、7回まで0対0と息を呑む投手戦であったが、8回ソフトバンクのグーラシアル選手、明石選手の適時打により3点をあげられ、そのまま0対3での敗戦となった。
悔しい結果となったが、参加された方々からは「普段と違いゆったりとした席で観戦できて良かった」、「福浦選手の1997本目のヒットが見られて良かった」との声があった。

9月19日(水)・20日(木)
工業部会 工業部会視察研修を実施



工業部会(長谷部部長)は、熊本県の熊本商工会議所、金剛(株)、瑞鷹(株)の視察を行った。熊本商工会議所では、担当者から被災の影響や支援・対応策、今後の再開発事業について説明が行われた。
什器等を製造している金剛(株)では、被災状況の説明を受けた後、全自動機械を用いた工場製造ライン等の見学を行った。日本酒・赤酒等を製造している瑞鷹(株)では、実際に被災した酒蔵を間近で体感するとともに、目覚ましい復旧状況を見学した。
参加者からは「被災の状況が垣間見えるものの、中心市街地をはじめ活気にあふれる復興状況に驚いた」などの声もあり、地域の力強いエネルギーを感じるとともに、今後さらに復興が進むことを願いながら熊本を後にした。

内科・外科・胃腸科・肛門科・整形外科・皮膚科・泌尿器科

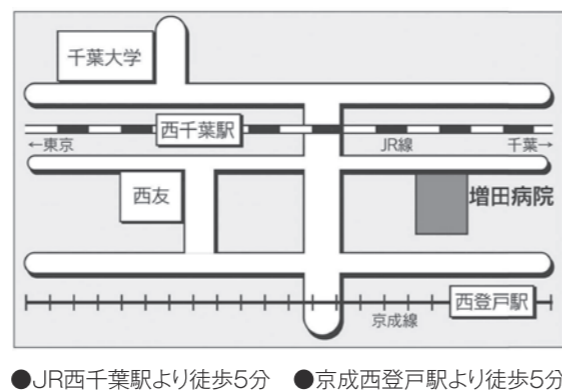
医療法人社団あい

増田病院

〒260-0033 千葉市中央区春日1-16-5

☎ (043) 247-3821

FAX (043) 247-5843



手みやげに一番

千葉名産

田子作煎餅

http://www.osenbei.co.jp/

本店 千葉市中央区新宿1-20-5

TEL 043-241-4638

FAX 043-244-2416

道場店・稲毛店・銀座店

電気とシステムの総合コンサルタント

日立特約店

福井電機株式会社

〒260-8524 千葉市中央区問屋町16-3

TEL043-241-6401 FAX043-247-0291

銚子・柏・茂原・成田・水戸

専門家による相談窓口(無料)

千葉商工会議所では、経営全般、法律、税務、労務等の問題について、専門家による相談窓口を開設しております。相談は無料、秘密は厳守いたしますので、お困りのことがありましたら、是非お気軽にご相談ください。

中小企業診断士による経営の相談窓口

- 事業計画の作成について相談したい
- 国や県の公的支援策を活用したいなど、経営に関する様々な課題について相談に応じます。

○相談日
火曜日・金曜日 14:00~17:00

○相談員
大谷たかし 氏 (中小企業診断士)
石井 孝昌 氏 (中小企業診断士)

弁護士による商工法律相談

- 債権が回収できない
- 契約に関するトラブルが発生したなど、法律上の諸問題の相談に応じます。

○相談日
12月21日(金) 14:00~17:00

○相談員
榎本 初雄 氏 (弁護士)

税理士による税務相談窓口

記帳、確定申告等、企業経営における税務相談全般に応じます。

○相談日
12月6日(木) 14:00~17:00

○相談員
成田 創央 氏 (千葉県税理士会千葉東支部所属)

社会保険労務士による労務相談窓口

就業規則、社会保険、助成金等、企業経営における労務相談全般に応じます。

○相談日
12月13日(木) 14:00~17:00

○相談員
林 秀隆 氏 (千葉県社会保険労務士会千葉支部所属)

※日程が変更となる場合がありますのであらかじめお電話で相談日時等をご連絡ください。

【問合せ】 千葉県商工会議所 経営支援課 まで TEL.043-227-4103

テント

サイン

インクジェット

内外装

リフォーム

合資会社 藤間シート装飾

SINCE 1916

【本社】〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見2-8-11
☎043(222)1221 FAX 043(224)7577
【畑工場】〒262-0018 千葉市花見川区畑町373-3
☎043(274)5161

技術と信用で社会に貢献する 藤間株式会社

【本社・営業企画部】〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見2-8-11
☎043(222)1050 FAX 043(224)7577
E-mail: fujima@crest.ocn.ne.jp
: fujima.mac@air.ocn.ne.jp



一宮町釣ヶ崎海岸にて

自由業部会(水野部会長)、金融部会(床並部会長)、運輸部会(保坂部会長)は、2020年東京オリンピックのサーフィン競技の会場である一宮町を視察した。一宮町の馬淵昌也町長並びに一宮町オリンピック推進課のご協力のもと、一宮町の持つ特異性や魅力について説明があった。近年は、若年層の移住者が増加しており、基幹産業である商業、農業にサーフィンを加えたまちづくりが進められているとのことであった。

また、1200年以上の歴史があり、古くから町の中心にあった玉前神社や、地酒「稲花正宗」で知られる老舗の稲花酒造などを視察し、歴史的・文化的側面からも一宮町の魅力を再発見することができた。

9月26日(水)
オリピックサーフィン競技に沸く一宮町を視察

自由業・金融・運輸部会



新規来街者へのわかりやすい交通インフォメーションについて意見交換

都市開発委員会(飯沼委員長)および産業政策委員会(伊藤委員長)は、今年度第4回目の合同委員会を開催した。今回はMICE開催や2020年東京オリ・パラ開催により幕張への来街者増加が見込まれることから、市内全域へ経済波及効果をもたらすために必要となる交通アクセス情報の周知等について意見交換を行った。

また、人口減少社会のなかで衰退しない都市となるためには職住近接が重要であるという観点から、都心居住および既存建築物のリノベーションに関して検討した。

今後は意見を基に提言書の取り纏めを行い、千葉商工会議所へ提言書を提出する予定である。

10月3日(水)
提言取り纏めに向けた意見交換

都市開発・産業政策合同委員会



エスト!ハンビーン(そごう千葉店JUNNU館)にて歓迎会終了時の記念撮影

小売部会(中島部会長)は、初の試みとして、小売部会正副部会長・所属議員と新入部会員(平成27年4月~平成30年8月入会)の交流を目的とした「新入部会員歓迎会」を開催した。

千葉市内で創業・新規出店された方々や地域の事業者と活発に交流したいと考えている方々が参加され、中島部会長の挨拶、望月前部会長(千葉商工会議所副会長)の乾杯のご発声後、片桐副部会長の中締めまで和やかに親交を深めていただいた。

会の途中に参加者全員による1分間自己紹介タイムを設け、趣味・特技PRの知ることで地域内同業種の結束を強めるきっかけづくりの一助となった。

10月4日(木)
小売部会新入部会員歓迎会

小売部会

総合防犯設備・用品



http://www.ohshima-cp.com
営業センター 千葉市稲毛区宮野木町1664-11
☎0120-06-2771

小林国際特許事務所

千葉商工会議所会員
所長 弁理士 小林 正治
弁理士 小林 正英

TEL 03-3866-3327

東京都千代田区岩本町3-4-5 (秋葉原駅5分)
http://www.kipo.jp/

そこにしかないチャンスを生かして仕事をして、
地域に愛される企業を目指す

40年以上の歴史を持ち、千葉土気緑の森工業団地内に印刷工場を持つ株式会社崑崙印刷。ここで幅広く業務を担当する岩井恵さんにお話を伺いました。

最新の印刷技術で
各種の仕事を請け負う

当社は1976（昭和51）年に村山印刷として千葉市桜木町で創業し、1979（昭和54）年に株式会社崑崙印刷として創立しました。1990（平成2）年には現在の本社である新社屋が完成し、2007（平成19）年には土気工場が完成しました。高品位商業用印刷を中心に、受注から納品まで一貫して手掛けています。

印刷業界は急速に変化していますので、当社も時代に即したお客様のニーズをより正確に、より迅速にお答えすべく努力を続けています。土気工場の新設と同時に、最新鋭の印刷機「三菱重工製タンDEM8色（4色両面）機 New DAIYA308TP UV」を導入

入しました。8色（4色両面）機による大幅な時間の短縮ができます。普通の印刷だと乾き待ちの時間が必要ですが、UVランプで照射するので、印刷した段階でインキが乾いており、汚れ等の心配がありません。データワークフローの確立によって、ハイクオリティな印刷物が出来上がり、お客様にはとても好評です。さらに、2017（平成29）年に「リヨビ片面・両面兼用印刷機（4色）」を導入しています。

多くの仕事を効率化して
同時進行させる仕事

私はこの会社に約20年間勤務しています。スポーツジムのインストラクターから転職して入社した時は印刷のことは何も分からなかったのですが、現場の方が多いです。印刷業界は急速に変化していますので、当社も時代に即したお客様のニーズをより正確に、より迅速にお答えすべく努力を続けています。土気工場の新設と同時に、最新鋭の印刷機「三菱重工製タンDEM8色（4色両面）機 New DAIYA308TP UV」を導入



▲最新鋭の印刷機「三菱重工製タンDEM8色機（4色両面）New DAIYA308TP UV」

に聞きながら一つ一つ覚えていきました。かつては職人気質の人も多く、こだわりが強く戸惑うこともありましたが、印刷は奥が深く面白世界だと思えます。また、印刷業界は日々変化しているので、今でも学ぶことが多々あります。

現在は工務課という部署に所属しています。私の担当は、受注したそれぞれの仕事を日程通りに仕上げたいため、どの機械でどうやって印刷していくかなどを決めていきます。

一度断ってしまうと、次はなかなか声がかからなくなってしまうので、当社は依頼を受けた仕事は極力、断らないようにしています。印刷機械の台数の中でやりくりをして、できるだけ多くの仕事をこなすようにし、受注した仕事が機械のシフトにきちんと収まって効率よく印刷が仕上がった時には何ともいえない達成感がありますね。その際には、刷色や紙サイズ等、印刷していく順番を決め、オペレーターに負担がかかり過ぎないように心掛けています。

そのほか、実際にお客さまのもとに足を運んで納品や営業活動も行います。お客さまが喜んでくださる姿を目にするこの仕事をやっていて本当に良かったと思います。印刷の仕上がり等褒められることも多くあります。褒め

られたことはオペレーターに必ず伝えるようにしています。もう現場の方には感謝の気持ちしかありません。

社内の雰囲気は明るくて元気。皆、仕事をしている時には本当に真面目なんです。社内のバーベキュー大会やポリング大会になると、すごく盛り上がる。そんな絆も当社の強みだと思います。

モノづくりには
遊び心も必要

今年8月に昭和の森公園で開催された花火大会に、当社も初参加しました。参加が決まってから日数がなく、出店内容もなかなか浮かばなくて大変でした。まわりからは今年のはあきらめたら……と言われましたが、何とか印刷の楽しさを伝えたいし、「チャンスはそこしかない」という思いで頑張りました。私は雑草気質なので、他の人から無理だと言われてもあきらめないんです。

余っていたインキと紙を利用してつくったオリジナルの塗り絵・メモ帳・折り紙をセットにして無料で配布しました。子供たちにご好評でした。やはりPRということのほかにも地域とつながっていくこと、社会貢献が大事だと思います。地域に愛される会社にしていくことを考えています。



取締役工場長 平川哲也さん

100%ONLINE

岩井さんには以前は一般事務を任せていましたが、土気工場ができてからは仕事の内容が変わってきました。本人が希望して営業的なことも行うようになりました。自分がやりたいこと、いどんどん増え、発想も豊かになり、いつも楽しいことを探求しています。周囲や現場の人たちもその熱い思いを汲んで、自然と協力しています。岩井さんの仕事から、地元と一緒にいることの大切さに皆が気づいたと思います。当社は社内行事が結構多く、コミュニケーションがとれていますので、その中でまた仕事を発展させていってほしいです。

株式会社 崑崙印刷
代表取締役 村山 勝己
(本社) 千葉市若葉区大宮町2167-1
TEL: 043-266-0801
(土気工場) 千葉市緑区大野台2-3-44
TEL: 043-309-4522



法的な面からみた事業承継

今井法律事務所

弁護士 今井 文雄

1 事業承継の意義と必要性

事業承継とは、一般に、事業を後継者に引き継ぐこと、あるいはそのための準備をすることを指して言われることが多いようです。

ここ数年、事業承継が報道で取り上げられたり、行政を含め各団体が力を入れているようですが、なぜ対策が必要なのでしょう。この点は、まず、現経営者に事故や病気など不測の事態があると、法的に有効な意思決定ができなくなってしまうおそれがあるため、いざというときに会社の身動きがとれなくなってしまうのを備えておくという点が挙げられます。また、会社が新たなステージに進むための体制・基盤づくり、いわば前向きな「第二創業」という面もあるといえます。

2 事業承継対策

では、具体的にはどのような対策が必要になるのでしょうか。

もちろん、いきなり後継者に交代できるとは限りませんが、後継者に仕事のやり方を教えたり取引先に紹介す

るといった、経営面の対策は当然必要となります。

一方で、おろそかになりがちなのが、法的な面の対策です。まず、現経営者の子など親族に引き継ぐのであれば、遺言で会社の株式を後継者に相続させることとしておくなど、相続対策に近い手法を使います。これに対し、従業員や社外の第三者に引き継ぐ場合、事業を譲り渡すわけですから、株式の売却や事業譲渡、合併など、M&Aに近い手法を使います。また、事案によっては信託を設定したり、後継者にとって経営者保証がネックとなっているような場合は経営者保証ガイドラインを活用（本誌2018年8月号20ページ参照）することも考えられます。

3 弁護士に相談しよう

このように、事業承継に向けた準備には色々な手段が考えられますが、いざにして、法令や裁判例に反した対策をとってしまうと、せっかく時間や費用をかけた対策が、後になって法的に無効などとされてしまう可能性があります（たとえば、本稿執筆時点で

は判決文は未公表ですが、今年9月、他の相続人の遺留分を侵害するような信託行為は違法であるとして取り消す旨の東京地方裁判所の判決がなされたという情報もあります。また、現経営者と後継者候補・関係者との意向が一致していない場合も少なくなく、各関係者の利害調整については、弁護士こそ専門家というべきでしょう。事業承継対策としては各分野の専門家が連携して対応すべきですが、法的な面や関係者の利害調整の面については弁護士に相談することをおすすめします。

4 弁護士への相談窓口

弁護士会では、事業承継を含む中小企業支援のための相談受付窓口として「ひまわりほっとダイヤル」という専用窓口を設けています。全国共通の専用電話番号（0570-0011240）にお電話をいただくか、ホームページ（<https://www.nichibenren.or.jp/ja/sme/index.html>）からお申込みください。



「JETROレポート」いま世界に目を向けて

「拡大するアジアのヘルスケア市場」 〜現地健康課題解決に寄与する日本発製品・サービスの可能性〜

ジェトロ千葉 所長 佐藤 拓

■アジアが直面する「健康課題」

経済成長を続ける中国、ASEAN諸国は、所得水準が上がり、富裕層、中間層が厚みを増し、生産拠点のみならず、消費市場として、その重要性は高まるばかりです。しかし、その陰に今後の経済成長に影響する「健康課題」に直面する国が増えてきています。

1つ目の健康課題は「高齢化」です。中国では一人っ子政策の影響もあり、今後急速に高齢化が進み、2035年には3億人以上が高齢者（65歳以上）となる見込みです。ASEAN諸国は、未だ多くの若年層を抱える「若い」イメージが強いかもしれませんが、シンガポールは2030年、タイは2035年、ベトナムは2050年までに「超高齢社会（人口に占める65歳以上の人口の割合が21%以上）」に突入します。日本が「高齢化社会（同7%以上）」から「超高齢社会」まで40年要したのに対し、中国、シンガポール、タイ、ベトナムは約30年と日本より早いペースで高齢化が進む模様です。2つ目の健康課題は「生活習慣病の増加」です。生活水準の向上、生活習慣の先進国化等により、肥満率が上昇、生活習慣病の罹患率が増加しています。成人人

口に占める糖尿病患者の割合は、マレーシアが16.7%、シンガポールが11.0%など、カンボジア、ラオス（いずれも4.0%）を除くASEANすべての国が日本（5.7%）より高い割合となっています。ジェトロが2018年3月に発表した「ASEANにおけるヘルスケア市場動向調査」によると、ASEAN各国の保健支出負担は増加傾向にあります。特にシンガポールの一人当たりの政府保健支出額は1,183米ドルと10年前に比べ約4倍に増えています。このように健康課題により増加した保健支出は、各国財政・経済に大きな影響を与え、その成長を妨げるリスク要因となっています。

■高まる健康意識と日本発製品・サービスの可能性

一方、「健康課題」を契機にアジアの中所得者層の健康意識が高まりつつあります。生活習慣病を予防し、健康寿命を延ばすため、「予防・診断（健康診断受診等）」、「体に良い食事（オーガニック等）」、「運動（ジョギング、サイクリング等）」に取り組みが増えています。ジェトロの同調査によると、ASEANではミレニアル世代（20〜30代）の80・

JETRO
日本貿易振興機構(ジェトロ)
千葉貿易情報センター
☎043-271-4100 FAX043-271-4480
<https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/chiba>
千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1
ワールドビジネスガーデン(WBG)マリアーイスト23階

1%が健康増進（食生活改善、運動等）に取り組み、その支出額は年収の4〜12%に及びます。また、子供を持つ回答者の94.6%が子供の健康増進を意識し、食生活の改善（野菜の摂取増、塩分・糖分の抑制等）、運動等に取り組んでいます。各国に目を向けると、タイでは、2015年、バンコクに自転車専用レーン「SKYLANE」ができ週末には多くの人々が訪れます。また、（株）エイ（浦安市）は、高齢化を見据え、2016年、バンコク市内に高齢者居施設を開設しました。インドネシアでは、地場資本のフィットネスクラブが国内15か所にジムを開設しています。健康食としての日本食ブームにより、アジア各地で日本食材の需要、日本食レストランの気持ちは高まるばかりです。同調査によると、ASEANにおいて日本は他国に比して「ダントツの健康イメージがある国」のようです。アジアでの健康需要が高まる中、日本発ヘルスケア製品・サービスのビジネスチャンスは広がっています。

知らないで損する 相続税対策

【初回無料相談 受付けています！】

公認会計士・税理士・国税庁OBのベテランがご相談に応じます。
便利の良い千葉駅西口に直結する「ウェストリオ2」11階へお気軽にお立ち寄りください。

安心と信頼の **トーク 税理士法人**

〒260-0031 千葉市中央区新千葉1-4-2 11階
千葉駅オフィス【TEL:043-306-7319】

相続税対策又タツフ

千葉中央会計事務所

税務・会計、監査、公益法人会計、相続税相談

中堅 中小企業の **ビジネス・ドクターとして**

公認会計士・税理士 手島 英男 税理士 吉野 精
公認会計士・税理士 田中 昌夫 公認会計士 岸 健介
公認会計士・税理士 本橋 雄一

<http://www.ccaf.jp> 千葉市中央区中央1-2-1
☎043-225-1211 (代)

徹底した所員教育（資格者・職員全員年間40時間の研修義務化）

飲食店とはいえ画一的な販促手段では不十分 客層を見極め、ピンポイントで継続的な販促を

中小企業診断士
長田 義弘

このところ飲食店関連のご支援が続きました。提供する料理のジャンルは違えど、同じ飲食店で共通するお悩みは集客です。しかしながら、対象とする顧客層によって販促方法にも違いがあり、業態や顧客層を見極めてからでないとい通り一遍のアプローチになってしまいます。今回は居酒屋、フレンチのお店事例です。

事例1 居酒屋店の集客

【業況】 県内で居酒屋店を営んでいる。もともとはフレンチチャイニーズ店だったが、経営者自ら買い取り、個人事業主として営業している。駅前からまっすぐ伸びる商店街の好立地であるが、駅の反対側の開発も進んでおり、業績が好調のうちに新規顧客を開拓したいとの要望だった。

【助言内容】 顧客層を分析すると、駅近辺の会社員、学生が8割であった。グループで来店されるケースが多く、駅に向かう歩行者のほとんどが、同店の前を通ることから、特に店前でのビラ配りが有効と考え、助言を行った。グループで来店する場合、誰しも候補となる店を想起する。想起の対象としてもらうには、当該店舗を強く印象付けねばならない。「じゃああの店にしよう！」と同時に決定してもらうことが第一歩である。

また、同じ駅を利用する顧客でも、仕事を終えて帰ってくる顧客も存在した。主に帰宅前に一人で利用し、客単価も4千円と高い。この人たちを取り込むために、立て看板に珍しい日本酒や焼酎などの

入荷情報を記載、その面を駅方向に向けて設置し、帰宅途中の会社員に向けての訴求を助言した。その他、SNSはもちろんのこと、ちいさ新聞への広告掲載、法人向けDMの発送等、地域企業や住民へ向けてのこまめな販促を提案した。

事例2 フレンチレストランの集客

【業況】 県内でフレンチレストランを営んでいる。「都内ほどでない価格で、普段使いを」というコンセプトのもと開店。1年が経過、顧客が定着するも、平日夜の集客が弱いため、この時間帯の新規顧客獲得を、との要望だった。

【助言内容】 地域の人口動態を分析したところ、いわゆる高所得者層とされる層は、駅を挟んで店舗の反対側に集中していた。当店の立地は、反対側の住宅街であり、本来来て欲しい顧客に合致した立地はなかった。時折店舗を覗く歩行者も多く新規で来られた方も、「気になっていたのだがなかなか入れなかった」と前々から意識していたことだった。当店のコンセプトである「普段使い」してほしい客層にとっては、敷居が高いのではないかと考え、

ポスティングを行う際には、シェフであるご主人の写真や値段の割に充実したメニューの内容を掲載するなど、仏料理II格が高い、というイメージの払拭を提案した。また、提供するパンはご主人の手作りだということ、比較的来客が少ない2・8月に有料のパン教室を開催し、一度店内に招き入れ、中の様子を見てもらい、スタッフとの接触機会を設けてみてはと助言した。

法人化について

両店とも法人化について検討していた。以下のように、法人化のメリット、デメリットを説明し、まずは当面の課題である集客に集中するよう助言した。

法人化のメリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・ 節税対策 ・ 社会的信用力がある ・ 決算日を自由に設定可能 ・ 社会保険に加入でき、求人への質的向上が期待できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤字でも法人住民税が発生 ・ 法人設立手続きが必要 ・ 複式簿記や役員の改正などの処理が煩雑化 ・ 社会保険の負担が発生

うつ病復職支援プログラム【リワークデイケア】

こころの悩みを解決しましょう!

リワークデイケアは、うつ病またはうつ状態で休職されている方のための復職支援専門の治療プログラムです。



薬である程度回復しても実際に会社に戻るまでには高いハードルがあります。デイケア利用期間は平均4か月～6か月程度で、毎日会社に出勤して頂くように、まとまった期間リハビリテーションを行います。デイケア利用期間に認知行動療法などを受けることで復職へ向かうことができます。

また復職した後にストレスを感じる状況でも休職に至らず仕事を続けるだけの「心の耐性」を身につけることを目的にプログラムを展開しています。

当院プログラムの特徴

- 1 復職を目指す方に限った、うつ専門のプログラム。
- 2 実際の就労に近い、午前+午後のフルプログラム。
- 3 実際の通勤のように毎朝電車に乗り、職場に近い環境でのリハビリテーション。
- 4 再発・再燃の可能性の高いうつについて、医療スタッフが医師と連携しつつ治療。

働く人のメンタルヘルスはお任せください。

精神科専門医 【院長】 山内 直人 【理事長】 佐々木 一

- うつ病
- 適応障害
- 不安障害
- 不眠症の治療

心療内科 精神科 医療法人社団爽風会
心の風クリニック千葉
 〒260-0015 千葉市中央区富士見2-5-15 塚本千葉第三ビル9階(マツモトキヨシの上)
 外来診療/月～金 初診9時半～18時(予約不要)
 再診9時半～19時

TEL.043-202-3101
 URL. k-kaze.jp
 心の風クリニック

他の医療機関で治療を受けている方へ 現在の通院先を変えずに、当院のデイケアをご利用いただくことも可能です。

住宅設備機器・管工機材・建築資材の総合商社
 住まいに、夢発見。

FS FUJISEIKO

株式会社 不二精工 〒260-0001 千葉市中央区都町1-18-13
<http://www.fujiseiko-net.co.jp/> TEL 043-231-1011 FAX 043-231-9181

ご贈答品
 ご進物は
 そごう

SOGO
 千葉
 電話 043(245)2111 本代表
www.sogo-gogo.com

日本で長年培われてきた浄化槽の文化や 技術をベトナムの地で生かしていきたい

近年、飛躍的な成長を遂げるベトナムで浄化槽の製造・販売を手掛ける有限会社ステアリストの片岡文男代表取締役にお話を伺いました。

●会社データ●
有限会社ステアリスト
 代表取締役 片岡 文男
 〒266-0005 千葉市緑区誉田町1-791-17
 TEL 043-291-0431

舵取りを行う人々が集まる
という意味を込めた社名

当社は私の父親の代で、1962（昭和37）年に水道工事の会社として創業し、1990（平成2）年、私が社長を継いで有限会社ステアリストを創設しました。事業継承が順調に進んだため、その後は事業を拡大し、現在は空気調和設備工事、給排水衛生設備工事、防災設備工事、自動制御設備工事、リニューアル工事を行っています。弊社は現場監督業なので、舵取りと意味を持つステアリストと社名をつけました。

次世代への新規事業として
海外進出を選んだ

若い人材はこの業界は少ないので、

パワーのあるシルバー人材を活用しています。ポイントは企業の継承と働き方制度でしょうか。
 けれども、やはり人口減少で国内市場は縮小に向かっている。私が父から会社を継いだように、次世代のことを考えた上での新規事業が海外展開でした。このため本業を少し整理し、海外事業に乗り出しました。

ベトナムの人口は9700万人。平均年齢が29歳。近年は経済成長も著しく、ちょうど50年前の日本と同じ様に若さと活気にあふれています。その状況からベトナムでの事業展開を決意しました。ではそこでどんな事業を行うか。不動産業はライセンスの取得に1億円の投資が必要で非常にハードルが高い。事業選別を模索する中、ベトナムでは下水道整備が進まず河川や海



日系企業4社・ベトナム企業1社の
合併で新会社設立

の汚染が大きな社会問題となっていることを知りました。トイレ処理だけの所謂セパティックタンクが主流で、キッチンやバス等の生活排水全てを処理する浄化槽の普及はほぼ進んでいない。2011（平成13）年頃からFRP浄化槽の採用が増えはじめ、かつて日本もそうであった様にこれから急速に普及していくことが予想されました。そこで高品質の日本浄化槽をベトナムで製造販売すれば必ず成功すると考え、日本の中小浄化槽メーカーを数社訪問しベトナムでの協業を要請をしたが、下水道整備が整った日本では既に海外進出しているメーカーを除く国内メーカーは衰退しており、協力してくれるメーカーはありませんでした。

日本とベトナムの商売と
人材の循環

当社は4年前よりベトナム技能実習生を受入れています。実は5年ほど前から社内及び協力業者で若い人材を確保するためにどうすべきかと議論を重ねてきた結果、海外に未来を託すしかない結論付け、そのための勉強会を開いていました。しかし海外から技能実習生を受け入れても3年で帰国してしまう。せっかく教えたことを生かすにはどうしたらいいか。その仕組みを構築しなければいけないと考えていました。

技能実習生は日本で習得した技術を持ち帰りBESTPLANT関連の会社に就職して力を発揮して頂く、さらなる成長があるなら再び当社に転勤して日本で働いてもらう。これから日本の労働力不足を補い2国の企業の商売発展にも貢献できる様ベトナム人材を循環活用できるシステムの構築です。

日本の組織の考え方は
海外で会社経営はできない

初年度は組織づくりとフインエンジンでの工場設立の準備に奔走し、今年度は営業に力を入れられるようになり、工場がフル稼働できる受注があつて、ようやく回ってきたという感じです。ベトナムは社会主義で、ビジネスでは難しい点もあります。ベトナム人が優しいとか雰囲気でもいいも商売にはつながらない。事業規模にもよりますが、資金や時間がかかるのも事実です。それから品質の問題があり、これはどの企業も相当苦労していると思えます。現地での製造は日本品質をどの程度維持できるのか。やはり現地の感覚で製造してしまう。だから現場を管理するマネージャーの力量がポイントとなります。私たちが1年かけて現地でマネージャーを探しました。

私たちは事前にかなり足を運んでいたので、比較的ギャップを感じなかった。

他の中小・零細企業が海外進出する
基盤をつくっていききたい

ベトナム各地に販売代理店を作り、北部・中部・南部夫々の地域を面で捉える販売体制構築の動きをしていて、1年以内に確立したいと考えています。体制が完成すればカンボジア、ミャンマーなどにも進出していきたいと考えています。浄化槽は売らただけではなく、メンテナンスが必要なのでそれらを取り込んでいけば、継続した収益が見込めます。家庭用の浄化槽も5年先には相当普及すると思うので、そのフランチャイズ化を考えています。国内市場は縮小するだけなので、あらゆる企業が海外進出を念頭に置いている。当社がその先駆けとなって、日本のビジネスが広がっていく基礎をつくりたいと考えています。



大会は盛況で、心に残るものがありました。来年は、鹿児島県と決定した報告がありました。



朝から天候に恵まれ、10月とは思えない、夏を思わせる様な良いお天気でした。
10月4日(木)は、楽しみにしていたエクスカージョンに参加致しました。東北で初めての世界文化遺産に



岩手県のご関係者皆さまにお見送りいただき、感激しながら帰路につきましました。
女性会顧問 高長谷 トミ子

10月3日(水)に開催された、全国商工会議所女性会連合会、創立50周年記念式典・第50回岩手総会に、高梨会長はじめ、4名が参加しました。当日は、岩手県知事をはじめとした来賓12名、全国308単会から会員1,451名が参加しました。

総会では、オープニングセレモニーとして、「遠野昔話語り部の会」ウエルカムトラクションとして、「大船渡商工会議所女性会全太鼓」が披露され、会場を盛り上げました。また、懇親会では、オープニングアトラクションとして、北上翔南高等学校による「鬼剣舞」、フィナーレには、盛岡さんさ踊りが実演され、会場は熱気に溢れました。

全国商工会議所女性会連合会 創立50周年記念式典 第50回岩手総会 に参加

登録された、中尊寺金色堂を拝観し、目がくらむ程の美しさに魅せられました。作家でもあった今東光様は、この地に納骨され供養塔が建てられています。

中尊寺金色堂をあとにし、次の視察は狛鼻溪の舟下りです。日本百景の一つに数えられる狛鼻溪は、石灰岩が浸食して出来た2kmにもわたる渓谷です。舟下りは、日本唯一の竿1本で操る船頭さんがあり、川岸には高さ100mを越す断崖絶壁の石の壁に囲まれて、川は穏やかに流れ、緩やかな心地良さでした。そこでお弁当をいただきました。

つるし雑教室 日程変更のお知らせ

12月8日(土)



12月2日(日)に変更

時間：13時～16時
会場：当所 13階小会議室

オリ・パラトークショー&ボッチャ体験会のご案内

開催日：12月8日(土)

会場：京成ホテルミラマーレ6階

内容：【第1部】13時30分～14時30分 パネルディスカッション
(熊谷俊人市長・京谷和幸氏 他)

【第2部】14時30分～15時30分 体験イベント
(パラリンピック競技ボッチャ 他 車いすバスケ予定)

参加費
無料

中心市街地NEWS

まちづくり事業情報

〈問合せ先〉千葉市中心市街地まちづくり協議会(事務局) 千葉市中央区中央2-5-1
千葉商工会議所地域振興課内 電話 043-227-4103 FAX043-227-4107



千葉市中心市街地まちづくり協議会ちーバル特別部会では、9月17日(祝)のちーバルちば祭りを皮切りに、中心市街地の6エリアで飲み・食べ歩きイベント「ちーバル」を開催しました。

10月3日(水)に開催した千葉みなどエリアでは、今年度新たな試みとして、ちーバルチケット半券提示により乗車できるトゥクトゥク(三輪タクシー)を3コースに分けて運行し、ちーバルに参加する多くの人の足として活躍しました。

ちーバル開催!



▲富士見本部の様子

【運行経路・時間】

- ・Aコース 千葉駅西口 PIER101 17時～23時
- ・Bコース 千葉駅西口 ポートタウン 17時～22時
- ・Cコース PIER101 ポートタウン 17時～22時

今後、様々な企画を盛り込んでちーバルをさらに盛り上げていきます。今後ともよろしくお願いたします。

高崎バルと交流を深めました!



9月27日(木)当所にて、お互いのバルイベントをよりよく運営していくため、高崎バル実行委員会とちーバル実行委員会で意見交換会を実施しました。

当日は、バル実施に至った経緯や店舗との連携等、活発な意見交換がなされ、その後、街の様子を感じていただくため、ちーバル参



▲高崎バル参加店にて

加店舗へご招待しました。また、意見交換会をきっかけに、さらに交流を深めるため、ちーバル実行委員会が10月5日(金)に高崎バルへ参加し、他地域のバルイベントの賑わいの様子を視察しました。今回の交流をきっかけに、高崎を始めとする他地域と連携した事業も検討していきます。

多くの気づきを得たワールド・カフェ



25分間で最初の席替えをし、予め決められた他のテーブルに移動。また25分間で前のテーブルで出た意見をそれぞれ出し合います。

25分後また最初のテーブルに戻り、参考になった事を報告するという流れの中で5テーブルで出た29名全ての意見やキーワードに触れる事ができるシステムも新鮮でした。

前のテーブルで出た意見をそれぞれが自身の中でまとめます。

それを次のテーブルで発言する事により、頭の中が整理されていきます。

最後に戻って来た時にはスムーズに他テーブルで出た意見、それを自身の体験談や現在チャレンジ中の事も織り交ぜ新しいアイデアが溢れ出てくるようになりました。

それは目の前の模造紙に書くスペースが無くなるくらいです。

最初、新規顧客開拓は「紹介」と「ホームページ」との意見が多数を占めていました。

「現在の業績が悪くないので、それ以上を考えていない」

「創業当時は飛び込み営業やチラシなど必死で集客をしていたが、現在ある程度の売上が定着し、紹介だけ



で回っている」と発言される方が多く、特に現状に不満は無く、同業他社も同じ様子との事。

それがワールドカフェが進むにつれ気になるキーワードに多く触れていきます。

面白いのは全くの異業種の方が「もつと売れるアイデア」を真剣に考え「いい香りのペンキを作れば売れる」との意見。

自身では思いもつかない着目点にテーブル全体が笑いと驚きでした。

成長のカギとなるものは自身の中ではなく他人の中にある。それを引き出すワールドカフェっていいですね。

経営開発委員会
榊原伸也

「店舗前に花を飾ると女性客が増える」

「上顧客の心を掴むならゴルフ」

「地域活動で街のインフルエンサーと深く繋がる」

「顧客に合わせた商品開発。無いものを作って提供する」

「それでもダメなら社長を変える」

「それなど面白いキーワードも出ました。」

参加いただいた皆さんの感想は「たくさん発言したし、面白いキーワードも聞いた」

「異業種の人たちの手法は新鮮」

「初対面でも仲良くなれた」

と嬉しいお言葉をいただきました。

今回の参加者はワールドカフェという会議の手法と自身の会社が伸びるヒント。この二つを持って帰る事ができたと思います。



従来の一方通行の会議から脱却し、社員の思いや意見を引き出すワールドカフェという手法を体験してみました。

ワールドカフェとは

カフェに居るようにリラックスした空間で積極的にテーマに参加し発言し、気になったキーワードを目の前大きな模造紙に書き連ね全員で共有します。

そして自分なりの答えを見つけ持ち帰ることを目的としています。

そのため

「あえて全体のまとめとなる答えを出さない」

「人の意見を否定しない」

「全員が積極的に発言する」

といった事が重要となります。

また、各テーブルで進行を担当するファシリテーターの役割が重要であり、

「参加者をリラックスさせ、発言しやすい雰囲気を作る」

「全員が参加できるよう発言の少ない参加者に話題を振る」

「大きな脱線がない限り話を止めない」

「沈黙の時間をなくす」

など、普段の会議進行とは少し違った要素が求められてきます。

私は今回ファシリテーターを仰せつかりました。

そこで私なりに取り組んでみた作戦は「笑い」と「自身の体験のキーワードのみを伝える」という事でした。質問時にちょっとしたジョークを交える。

私が話すのは話が止まってしまった時のみとして事前に何を話すかは予め決めておく。

皆さん初対面の方も交じり、それぞれ異業種でもあります。

そのため緊張で出だし言葉少なめでしたが、笑いと共に徐々に場の雰囲気気が緩んでいくのを感じる事ができたように思います。



第9回全国工場夜景サミット in 千葉・市原が開催

当所が企画する全国工場夜景サミット in 千葉・市原実行委員会は、10月5日(金)、千葉市文化センターにて、全国工場夜景サミットを開催しました。

同サミットは、加盟する都市が工場夜景の魅力を全国に向けて共同で発信し、工場夜景の発展に尽力するとともに、観光客の誘致と滞在型観光の推進による地域振興を図るものです。

平成22年度、4つの加盟都市でスタートし、本年度で9回目。今回、市原市が加盟したことで11都市となり、工場夜景を活用した観光の推進に取り組む都市が広がっています。

当日は、夜景観光の推進をテーマに、千葉・市原両市長によるトークセッション、加盟都市パネルディスカッションなどの



▲ナトリウム灯の琥珀色が特徴的な工場夜景（千葉市）



▲物販ブースとして「まだあ〜るちば」が出店

ほか、サミットの開催記念として、「夜のJFEスチール東日本製鉄所（千葉地区）工場見学と工場夜景クルーズ」などの特別ツアーが催行されました。

当所は、当所が運営するアンテナショップ「まだあ〜るちば」を、サミットの会場に物販ブースとして出店し、全国からサミットに参加される方々に、落花生や和菓子などの千葉市の魅力ある特産品をPRしました。

夜間に工場を灯す明かりは、独特で幻想的な景観をつくりだしていて、千葉市の重要な観光資源の一つとなっています。当所では、千葉市や関係団体とともにこうした観光資源を活用した地域経済の活性化に取り組んでいきます。

成田空港にて「千葉おもてなしWiFi」PRイベントを開催

当所、千葉市、千葉県警察本部、東日本電信電話株式会社 千葉支店は、10月17日(水)、18日(木)、成田国際空港第2ターミナルにおいて、「千葉おもてなしWiFi」のPRイベントを行い、空港の利用者に対して同WiFiサービスや千葉市の観光情報等をPRしました。

「千葉おもてなしWiFi」は、外国人観光客に快適で安全なインターネット接続環境を提供するため、主に市内小売店、飲食店、宿泊施設などで導入を進めているものです。

インターネットに接続すると、千葉市が運営する多言語店舗検索サイト「千葉おもてなしSHOPガイド」が表示され、15の言語でグルメ、ショッピング、サービスの施設情報を検索することができ



▲マスコットキャラクターと記念撮影

ます。

イベント当日、3階出発ロビーでは、「千葉おもてなしWiFi」や千葉市の観光情報などの展示、ベイエフエムの公開生放送や、チーバくん、シーポック等のマスコットキャラクターが登場しました。

1階到着ロビーでは、到着されたばかりの外国人観光客に対して、「千葉おもてなしWiFi」等のチラシを配布し、日本でも快適で安全に接続することができるWiFiサービス等をPRしました。

当所では、今後、ますます増加する外国人観光客を地域経済の活性化に活かしていくため、多くの飲食店や小売店とともに地域全体でインバウンドに取り組んでいきます。



▲外国人観光客にチラシを配布

生誕135年 石井林響展 千葉に出づる風雲児

石井林響(1884-1930)は、千葉市に生まれ、明治大正の時代を駆け抜けた日本画家です。橋本雅邦に入門、若くして頭角をあらわし、歴史画を中心に高い評価を得た後、色鮮やかな風景画や田園風俗画、南画など、次々と画風を展開して画壇へ刺激を与えました。「西の関雪、東の林響」と称えられ、同時代の画人や房総の人々にも大きな存在感を遺しながら、45歳という若さで没しました。本店では新たな資料を交えて画業の全貌を解雇し、「野人林響」が追い求めた理想の世界とその魅力を紹介します。

会期：11月23日(金・祝)～2019年1月14日(月・祝)
開館時間：10:00～18:00(金・土曜日10:00～20:00)
※入場は閉館の30分前まで
休館日：12月3日(月)、12月29日(土)～1月3日(木)
観覧料：一般 1,200円(960円) 大学生 700円(560円)

11/23(金祝)～2019/1/14(月祝)

☆おなまえ割引…姓が「石井」の方、あるいは名前に「天」「風」「林」「響」がつく方は観覧料2割引(姓名のわかるものを受付でご提示ください)
※小・中学生、高校生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料
※()内は前売、千葉市在住65歳以上の方、団体20名以上の方の料金

【関連イベント】

- 講演会「石井林響と房総の支援者たち」
【講師】堀内瑞子(城西国際大学水田美術館学芸員)
12月2日(日)14:00～(13:30開場予定) / 11階講堂にて / 先着150名 / 聴講無料
- 市民美術講座「石井林響に惚れ直す―林響の愛したものとともに―」
【講師】松尾知子(千葉市美術館上席学芸員)
12月16日(日)14:00～(13:30開場予定) / 11階講堂にて / 先着150名 / 聴講無料
- 新春の獅子舞
1月5日(土)10:00の開館時に、8階会場入口で獅子舞がお迎えます。
【出演】登渡神社登戸神楽囃子連
- 新春 千葉のうまいもん！市
1月12日(土)11:00～15:00 / 1階さや堂ホールにて好評であった千葉の「うまいもん」を集めたイベントの新春バージョン。林響の生きた時代に竣工したモダン銀行建築の空間でお食事やお買い物をお楽しみください。



石井林響《総南の旅から 隠道口》大正10年 山種美術館蔵(展示期間：11月23日～12月20日)



石井林響《童女の姿となりて》明治39年 東京都現代美術館蔵



〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
☎043-221-2311 FAX043-221-2316 URL <http://www.ccma-net.jp>



千葉市科学館

〒260-0013 千葉市中央区中央4-5-1 Qiball内7～10階
URL <http://www.kagakukanQ.com>
☎043-308-0511

●プラネタリウム新番組 「ノーマン・ザ・スノーマン ～北の国のオーロラ～」投影中

北の国の雪が降る日、ノーマンは汽車に乗ってやってくる。ノーマンが暮らす北国の神秘的なオーロラや星々、いきものたちとの出会いを通じて、成長していく少年を描いた心温まるお話です。オリジナルストーリーと、1コマずつ丁寧にコマ撮りされた人形アニメーションの優しい動きによって、ご家族皆様と一緒に楽しめる素敵なプラネタリウムファンタジー番組です。



場所：千葉市科学館7階プラネタリウム
料金：大人510円 高校生300円 小・中学生100円
※詳しいスケジュールは、ホームページやチラシでご確認ください。

●コズミックカレッジ・ファンダメンタルコース in 千葉市科学館

宇宙をテーマに、科学の楽しさや不思議さに触れるプログラムです。
【日時】 11月23日(金・祝) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
【場所】 きぼーる1階 きぼーる広場
【対象】 小学3年生～中学校3年生まで
【料金】 無料
【定員】 各回20名
【申込】 10月30日(火) 9:00から
電話 (043-308-0517) で科学館へ。

●火星ローバーコンテスト in 千葉 試走会

【日時】 11月24日(土) 10:00～17:00
【会場】 きぼーる1階 きぼーる広場 料金：無料

●第20回 火星ローバーコンテスト in 千葉

【日時】 12月1日(土) 9:30～16:00(予定)
【場所】 きぼーる内各会場、子ども交流館アリーナ 見学自由